



日本フランス語教育学会

La Société Japonaise de Didactique du Français

Atelier-Formation en marge du Congrès de printemps 2013

< 研修ワークショップ atelier-formation へのお誘い >

皆さんは毎日の教育や研究でちょっとスキルアップしたいと思いませんか。SJDF ではそんな皆さんのお手伝いをしたいと考え、教員のための「研修ワークショップ」を年に1、2回ほど開催することにいたしました。開催時期は大会で多くの方が集まる時期に設定しましたが、学会員でなくとも参加できます。

Chers collègues, ne vous est-il pas déjà arrivé dans l'exercice quotidien de vos métiers d'enseignant et de chercheur de souhaiter pouvoir bénéficier de formations pour enrichir vos compétences ? C'est afin de venir en aide à ceux qui éprouvent un tel besoin que la SJDF a décidé d'organiser un atelier-formation, une ou deux fois par an, à l'occasion des congrès où un grand nombre d'entre vous êtes disponibles, sans toutefois qu'il soit nécessaire d'être membre de la SJDF pour y prendre part.



Atelier – Formation

使用言語: 日・仏 Bilingue français-japonais

協同学習ワークショップ： 「ジグソー法」と「LTD 話し合い学習法」 L'approche coopérative : « Jigsaw » et « LTD »

ファシリテーター：久留米大学外国語教育研究所 岩田好司先生

Animé par IWATA Yoshinori (Institut en éducation des langues étrangères, Université de Kurume)

内容に関しては裏面をご覧ください。

日時：2013年6月1日(土) 13:30~15:30

会場：国際基督教大学 大学本館 3階 353教室

(〒181-8585 東京都三鷹市大沢3-10-2 TEL: 0422-33-3038)

●参加費無料 要事前申込

Date : Samedi 1^{er} juin 2013, de 13h30 à 15h30

Lieu : Université Chrétienne Internationale,
Bâtiment principal 3^e étage, Salle 353

2-15-45 Mita, Minato-ku, Tokyo, 108-8345, Japon

●Participation gratuite. Une inscription est préalablement requise.

参加事前申し込みは以下のサイトよりお願い致します。

Utilisez ce lien pour vous inscrire :

<http://sjdf.org/blog/?p=608>

アトリエに関するお問い合わせ先 Contact : sjdf_bureau@sjdf.org



協同学習ワークショップ：

「ジグソー法」と「LTD 話し合い学習法」

L'approche coopérative : « Jigsaw » et « LTD »

岩田好司 (Yoshinori IWATA)

久留米大学 外国語教育研究所 (Université de Kurume)

協同学習は北米を中心として、広く普及した学習指導方法です。学習者の年齢や学習内容に関わらず使えるアプローチなのですが、日本の学校教育現場では、あまり用いられてきませんでした。しかし、しばらく前から小中学校を中心に静かな広がりを見せ、近年大学教育にも取り入れられつつあります。

私たちが関わるフランス語教育にもあまり取り入れられてきませんでした。カナダ（ケベック州）でのフランス語教育や教員研修においては中心的なアプローチとみなされています。カナダが北米文化圏にあるからでしょうか。理由はともかく、効果が実感され、広く採用されつつあります。

実際、協同学習には様々な効果があり、膨大な研究によって実証されています。学習面では、たとえば成績の向上、意欲や好感度の高まりがあります。これは、協同学習を始めてみると実感できることでもあります。クラスの雰囲気がよくなり、授業中、授業外での交流が進んで人間関係が深まります。学びの共同体が形成され、学習者はますますクラスに来るのが楽しくなり、意欲的、積極的に学習に取り組むようになります。

効果は学習面、心理面にとどまらないことは注目に値します。コミュニケーションや対人技能の改善など、社会性の面でも効果が見られます。協同学習は、外国語教育を通じて、協同できる市民・社会人の養成に貢献することを可能にしてくれるようです。

以上のように大きな可能性を秘めている協同学習ですが、実践に結び付けるためには体験的に学ぶことがぜひとも必要となります。そこで、本ワークショップでは、協同学習の基本的な手法（考え方や特長、具体的な指導手順）を協同学習を用いて体験的に学ぶことを目標とします。具体的な成果としては、以下を目指します。①基本的な協同学習の活動(内容や手順)を体験的に理解する。②理解した内容を周囲(家族や同僚)に説明できる。③身に付けた技法を授業で実際に使うことができる。④協力して学ぶ効用(喜びや楽しみ)を実感する。

なお、本ワークショップは *Rencontres pédagogiques du Kansai* や *Journée pédagogique de Dokkyo* で行われた入門ワークショップの続編でもあります。読解の授業に有効な「ジグソー法」や「LTD 話し合い学習法」など、中級レベルの技法も取り入れますので、入門ワークショップをすでに体験された先生方もぜひご参加ください。

L'atelier a pour but d'apprendre en coopérant et d'apprendre à coopérer, si possible en deux langues. Votre présence sera donc très précieuse.

ファシリテーター紹介：

岩田好司 (IWATA Yoshinori). 久留米大学外国語教育研究所教授。日本協同教育学会認定トレーナーとして、中等学校、大学、学会、職員研修等で多数のワークショップをファシリテートしている。フランス語教育と協同学習との関連については以下の論文がある。「フランス語教育と協同学習：学びの共同体づくり」 *Revue japonaise de didactique du français*, Vol.6, n.1, 2011, pp.57-72.